

「VICTORY!」は、『湘南ベルマーレ』というJリーグクラブのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを体感していただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社 朝日新聞経営研究センター 協力 / 株式会社 湘南ベルマーレ



FW 10

Daisuke
KIKUCHI

FW 菊池 大介

Profile

菊池 大介 (きくち だいすけ)
1991年4月12日生まれ (21歳)
神奈川県横浜市出身
2007年湘南ベルマーレユース所属時にトップ登録されJ2最年少出場記録を、翌08年にはJ2最年少得点記録を樹立。
スピード、テクニック、視野の広さなど巧みな攻撃のセンスを發揮して、前線でチームをけん引する。172cm / 68kg



夢を語る時、それはより現実的な目標になる。

選手がホームタウンの小学校に出向き「夢」をテーマに授業を行う「ベルせん」が始まりました。平塚市立松原小学校の5年生の教室を訪問した菊池選手。その菊池選手の次なる夢は…。

まず、先生になった感想を聞かせて下さい。

小学生と話す機会がありませんので、言葉使いや、反応が読めなくて難しい部分もありました。ウケを狙ったのに「シーン」となったときはかなり焦りました。でも子ども好きだし、可愛かったですね。

菊池選手はどんな小学5年生でしたか。

鳥取県で一番強いサッカーチームにいて、全国大会を目標にサッカーばかりしていました。ガイナレ鳥取がJFLへの昇格争いをしていました。よく試合を観に行っていました。

転校が多かったのですが、サッカーをやっていたことで、転校先でなじむのも早かったと思います。その土地のチームに入ってサッカーを始めれば友達もできる。どこに行っても自分の居場所があり、やるべきことがあるというのはいま考えるとほんとうに良かったです。

プロのサッカー選手になりたいと思い始めたのは中学校に入ってからです。県選抜やナショナルトレセンに選ばれるようになって、Jクラブの下部組織の選手と出会い、その技術の高さに憧れました。原口元気(浦和レッズ)や扇原貴宏(セレッソ大阪)たちです。Jクラブの練習着を着ているだけで圧倒されちゃって…。でもそこでもっとうまくなりたい、この中で一番になりたいという向上心が湧いてきて、その気持ちからプロを目指すようになりました。

現在の菊池選手の「夢」は何でしょう。

海外でプレーすることです。プロサッカー選手になってからは海外志向が強くなりました。ドイツやイングランドなどのサッカーの本場でプレーするのが夢です。サッカーに対してより熱く、より厳しい環境でチャレンジし、日本では得られない多くの経験をしたい。それは漠然としたものではなく、現実的な目標です。ヨー

ロッパのピッチに立って、いま活躍しているディフェンダーとマッチアップする、そんな想像をするだけで鳥肌が立つくらいモチベーションが上がります。夢のイメージを持ち続けることで、その目標のために頑張ることができるのです。もし、いま海外からオファーが来たらどうしますか?

もし誘いがあったとしても、いまは行きません。今季のベルマーレはチームがひとつにまとまってとてもいい状態です。順位もいい位置につけていますし、僕がチームを引っ張って昇格したいんです。それはクリアしなければならない目の前の課題で、それができないうちに中途半端に海外に行ってもダメだと思っています。

リーグも半分終わって個人的にこの結果は?

4得点(23節終了時)という結果にはまったく満足できていません。ゴールやアシストなどもっと得点に絡むプレーができなければ。ただ今季は自分のプレーに余裕ができてきたと感じています。周りがよく見える状態が続いていて、あとは結果につなげるだけです。一試合一試合、魂をこめて戦っていきます。曹さん(曹貴裁監督)を胴上げしたいんです。



小学生の質問に答える高山薫選手と菊池選手 平塚市立松原小学校での「ベルせん」の様子



白鳥 勝浩

Profile

1976年10月29日生まれ (35歳) 東京都大田区出身
東海大卒
2008年北京五輪出場



大学卒業後にインドアからビーチバレーに転向し2006年より朝日健太郎選手(フォーバル所属)と写真右とペアを組んだ白鳥勝浩選手。2008年には北京五輪に出場し9位。その後ペアを解散したが、今年再結成。2大会連続のオリンピック出場となった。白鳥選手は「苦しい4年間でした。オリンピックでは(代表決定戦を戦った)青木・日高ペアの気持ちも背負って戦いたい。世界の相手は高さやパワーがありますが、自分たちが持っている緻密さを武器にロンドンのコートで暴れてきます」と意気込みを語った。

湘南ベルマーレ
ビーチバレーチーム

ふたりの選手を紹介いたします。

湘南ベルマーレから

オリンピックで闘う

ロンドンオリンピックも

目前に迫ってきました。

湘南からロンドンへ



ハン グギョン

Profile

1990年4月19日生まれ (22歳)
韓国・ソウル市出身
2009年スンシル大学を中退し、10年湘南ベルマーレに入団。183cm/73kg

サポーターの激励に応えるハン選手▶



守備的MFとしていつも献身的なプレーでチームに勢いをもたらすハン・グギョン選手。韓国代表メンバー18人に選出され、ロンドン五輪で韓国初のメダル獲得を目指す。Jリーグからは6人の韓国人選手が選ばれているが、J2所属はハン選手ひとり。

ベルマーレからサッカーの五輪代表は、1996年アトランタ五輪に出場した中田英寿氏以来となる。韓国五輪代表監督が1997~98年に当時のベルマーレ平塚でプレーしていたホン・ミョンボ氏という縁もあり、ベルマーレファンには注目だ。

本戦に出場するためにはチーム内での厳しい競争を勝ち抜かなければならない。出発に先立ちハン選手は「代表の中で自分の力がどれぐらいなのか試してみたいし、周りの選手たちから技術を吸収し、成長してベルマーレの大きな力になりたいと思っています」と話した。